



●ダブルもあった



●25センチを超える良型も



●ムス面白さは深場になっても変わらない



●トップは平均20枚前後



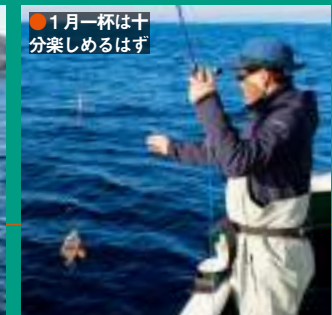
●20センチ前後の中型が多い



●初釣りターゲットとしてもおすすめ



●カワハギ独特の引きが楽しい



●1月一杯は十分楽しめるはず

# 皮剥

MIURAHANTO  
HAYAMA

KAWAHAGI



●葉山沖のカワハギは深場の本格期を迎えた



●仕掛けは各種用意しておこう。オモリは25号

●これからの時期は40メートルを超える深場を狙うようになる



## 三浦半島葉山あぶずり出船 葉山沖の深場で神経戦 落ちのカワハギが面白い

撮影●鈴木良和

カワハギシーズンもそろそろ中盤戦。これからの時期は深場へ落ちて良型の期待が高まる季節だが、三浦半島葉山沖では一足早く深場で良型主体の展開になっている。

三浦半島葉山あぶずりの秀吉丸から出船した取材日は葉山沖の水深35〜45メートルを狙い、16〜24センチを2〜14枚。特大こそ出なかったもののアタリは多く、初心者でもカワハギの引きを満喫できた。1月一杯は期待できるというから、深場ならではの神経戦を楽しんでみよう。

(詳細は50ページ参照)

●仲間と釣果を競う合うのも楽しい



●三浦半島葉山あぶずり・秀吉丸 栗飯原 貴海船長